

プログラム名(テーマ) 自然と仲良く、友達と仲良く

目指す児童・生徒像 クラスの和を高め、礼儀正しく鍛えあい、粘り強い生徒を育てる3日間

	起床後	朝食	午前の活動	昼食	午後の活動	夕食	夜間の活動	その他
1 日 目			8:00 学校出発 9:50 登山ーバス利用 (青少年交流の家～エネルギー資料館～ 登山口～地藏岳山頂・昼食～小沼～青少年交流の家) 14:00 青少年交流の家到着予定	お弁当持参	14:30 入校式 15:00 オリエンテーション 15:30 アイスブレーキング 17:00 タベのつどい～夕食		19:30 [理科] 星空観察	
			◎事前指導 ◎めあて ・活動班 班分け ・班で協力し合う ・苦手なことに不平を言わずに挑戦		◎事前指導 ◎めあて ・生活班 班分け ・社会の中の一員として生活することを理解させるための生活のルールや、心構えを作らせる ・友達考え話し合いながら心をひとつにさせて、ひとつのことを達成させる充実感を味あわせる。		◎事前指導 ◎事後指導 ◎めあて ・理科教諭担当 天体学習 ・講師依頼 ・理科教諭担当 星空マップ作り ・自然全体に目を向けさせるとともに、天体への関心を高める	
2 日 目			7:10 朝のつどい 9:00 [国語] 自然の中を歩き、詩を作る。考えが浮かばない生徒にはキーワードを教師が事前に準備しておく。 10:30 [英語] 散策中に集めておいた葉や木の実を用いてshow and tellを行う。1時間目の詩と2時間目のshow and tellは画用紙に貼り、学校に戻ったら掲示する。		13:00 AAP体験活動 インストラクターに依頼 ☆午前と午後を2クラスに分け、交代で行う。 1, 2組は午前授業で午後体験活動 3, 4組は午前体験活動で午後授業		17:30 キャンプファイヤー	
			◎事前指導 ◎めあて ・2教科とも、自然を題材にしての作品作りであるため、アイデアの出ない生徒への支援の手立ては準備しておく。 ・事前の授業で、詩作りやshow and tellの経験は何回かさせておく。 ・自然観察後、想像力を働かせる学習。		◎事前指導 ◎めあて ◎注意事項 ・活動班で行う。 ・活動を通して班の友達と協力をしあうと共に信頼を高めていく。 ・教師は生徒を観察するに徹し、インストラクターに任せるが、困難な生徒の面倒はT2として手を貸す。		◎事前指導 ◎事前準備 ◎めあて ・「遠き山に日は落ちて」今日の日はさようなら」の歌練習 ・エールマスターは実行委員から ・雨天プログラムは室内レクリエーション ・自然に感謝する気持ちを作る。学級の出し物を全員が楽しい気持ちで発表できるようなクラス作り。	
3 日 目			7:10 朝のつどい 9:00 ネイチャーゲーム 10:00 [家庭科] 野外炊事 カレー作りに挑戦	カレー作り	13:00 退校式			
			◎事前指導 ◎注意 ◎めあて ・ネイチャーゲームはインストラクター依頼 ・野外炊事は家庭科の授業で食品の扱い方や包丁の使い方の注意をしておく。 ・火傷、怪我防止の服装と注意事項の徹底。衛生面の配慮も十分注意。 ・野外炊飯を通して協力することと、友達のよい面を見つけあう。		◎事前指導 ・司会者を決めておき、進行の練習をしておく。			

下段には、めあてや指導者、班分け、費用、準備、事前・事後指導、留意点などを記入。